

ピコトーンニング治療同意書

当院で使用するピコレーザーのエンライトン SR スペックは、**波長 532/1064nm、パルス幅 750psec** となっていますが、この 750psec というパルス幅がピコ秒レーザーに特有の衝撃波による光音響作用と従来の Q スイッチレーザーにみられる光熱作用が程よく組み合わさることで、色素性病変に対してできるだけ周囲組織へのダメージを減少しつつ、ターゲットであるメラニンのみを細かく破壊することを実現しています。

ピコトーンニング

1064nm 波長の光を低出力でお顔全体に照射します。

選択的なメラニンの破壊による**トーンアップ効果**と、衝撃波による真皮上層の組織損傷の創傷治癒効果による**リジュビネーション効果**を併せ持っていますが、メインの効果は色調改善です。スポット照射に比べると低出力なので、基本うすいしみが適応となります。

治療間隔

施術間隔は 2～4 週間間隔で 1クール 10 回程度の治療が必要となります。1クール終了時には医師の診察を必ずお受け下さい。※どの程度、施術が必要かは個人差がありますのでご了承下さい。

治療経過 ダウンタイム

施術中はパチパチと軽く輪ゴムで弾く程度の痛みを感じることがあります。施術直後に赤み・熱感・皮内出血・点状出血などが出現することがありますが、一過性の症状で数日～10 日程度で自然に治まるものがほとんどです。治まらない場合や何か異常を感じましたら早めにご来院下さい。

合併症

起こりうる合併症として、熱傷・水泡形成・色素沈着・ニキビ・毛包炎などがあり、起こった際は保険での診察、外用処方とさせていただきます、ご了承下さい。

アフターケア

施術後はすぐに洗顔お化粧が出来ます。施術後はしっかり保湿して下さい。日中は必ず日焼け

R6.4 改正

止めを使用して紫外線を防止し、皮膚をこすらない様に（特に洗顔時や化粧時など）ご注意下さい。

【肝斑治療をされている方へ追記】

・まれに肝斑が増悪することがあります、増悪した場合は施術を中止し内服治療や外用治療へご案内させていただきます。

・施術当日から美白剤（レチノイン酸・ハイドロキノン）の外用が可能です。

・赤み・熱感などの症状が残っている場合は、様子を見ながら外用を再開して下さい。

・保険治療で、肝斑に対しての内服治療（ビタミン C・トラネキサム酸）も行なっております。

【留意事項】

・効果には個人差があります。トーンニング治療だけで肝斑が改善するというものではありません。

・色素の色味によって施術範囲の変動があります。範囲の決定はスタッフに一任ください。

料金

全顔 1 回 11,000 円（税込 12,100 円）

禁忌事項

・炎症のある皮膚 ・重度の心疾患をお持ちの方 ・糖尿病など創傷治癒に問題のある方 ・妊婦

・皮疹やヘルペス発疹のある方 ・日焼けしている方 ・照射部位に除去希望以外のアートメイクや刺青がある方

・リウマチなどで金製剤(シオゾール、グレリース、リザスト、リドーラなど)を一度でも使用した事がある方

・照射部位に金の糸が入っている方

私は上記内容及び治療に伴うリスクを含めて理解・確認し、納得した上でレーザー治療を受けることに同意いたします。

年 月 日

氏名

保護者氏名(未成年の場合)